

東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道高架化早期実現に関する要望書

東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近連続立体交差事業は、平成19年度当初に新規着工準備箇所として採択以来、事業化に向けた手続き等を鋭意進めてまいりました。その結果、本年3月には都市計画決定が行われ、現在、今年度内の事業着手を目指して準備中でございます。

また、鉄道高架化にあわせたまちづくりにつきましても、平成20年12月に策定した「まちづくり構想」を踏まえ、計画策定に向け、地元との協議を重ねております。

さらに、連続立体交差事業の着実な施工と将来の財政負担に備えるため、区独自に竹の塚鉄道立体化及び関連都市計画事業資金積立基金を創設するなど、地元の悲願である鉄道高架化の早期実現に向けて全力で取り組んでおります。

こうした状況を踏まえ、足立区として下記の事項の実現を強く要望いたします。

貴台におかれましては、何卒ご賢察のうえ、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 一 踏切の除却による安全性の向上や交通渋滞、地域分断の解消など、まちの発展に大きく寄与する連続立体交差事業に対し、必要な予算措置を講じていただきたい。
- 一 東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近連続立体交差事業の平成24年度工事着手を確実なものとするため、格別のご配慮をいただきたい。
- 一 工事着手後は、事業の進捗よくに応じ、必要な財源を継続的に確保していただきたい。

平成23年10月31日

国土交通大臣 前田 武志 様
国土交通副大臣 松原 仁 様

竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会会長
足立区長 近藤 やよい